

# 発刊にあたって

私たちが住む山北町は、北に丹沢山系を、西に富士山を望み、南に酒匂川がきらめく自然豊かで風光明媚な地域ですが、ひとたび大雨が降れば、洪水や土砂崩れを警戒すべき場所もあります。

また、近年警戒されている「南海トラフ地震」や「相模トラフ地震」についても、警戒すべき地域に含まれており、過去には関東大震災や富士山の宝永大噴火などの被害、昭和47年には箒沢地区を中心に大雨災害などに見舞われています。

このように山北町はたびたび大きな自然災害に見舞われていますが、その都度、ここに住んだ先人たちは、毅然として困難を乗り越え、現代の私たちに緑あふれる豊かな「山北町」をつないでくださいました。

先人の思いを受け継ぎながら、災害に備え、家族を守り、地域を守り、未来の人々に更に豊かで安全な山北町をつなぐのは、今を生きる私たちの使命です。できることから順番に、災害へ備えましょう。

この防災ハンドブックでは、東日本大震災や能登半島地震など、最近の災害対応状況を踏まえながら、山北町の特性を捉えたうえで、災害の種類に応じた準備事項や初期対応または避難行動など、災害への備えのポイントをわかりやすくまとめたものです。

皆様におかれましては、家族・地域の皆様でそれぞれの災害特性を踏まえながら、防災対策の参考としてご活用いただければ幸いです。



令和7年3月  
山北町長  
湯川 裕司

## 目次

● 災害に備える	1
● 山北町の過去の災害	2
● 台風・大雨に備えて	3
● 台風・大雨のポイント	4
● 5段階の警戒レベル	5
● わが家の『マイ・タイムライン』	6-7
● 土砂災害・洪水ハザードマップを持ち歩こう！	8-9
● 地震発生時の行動	10
● 屋内外の災害対策	11
● 南海トラフ地震臨時情報と災害対応の流れ	12
● 地震発生後の行動	13
● 地震火災を防ぐための知識と準備	14
● 避難の考え方	15
● 火山災害に備えて	16
● 富士山ハザードマップ	17
● 災害情報を入手するには	18
● 覚えておきたい応急救護	19
● 自主防災活動に参加しよう	20
● 要配慮者を支援しよう	21
● 避難行動要支援者支援ガイド	22-23
● 避難所生活・車中泊避難	24
● ペット同行避難	25
● いつも備えておくもの	26-27
● 要配慮者施設・医療機関・防災関係機関	28-29